

第 48 回「山形県内家計の消費動向調査」結果 (平成 30 年 6 月調査)

消費マインドは一進一退。
2 期ぶりに改善したものの、先行きは慎重姿勢

【調査の要旨】

- **消費指数**は、▲54.2 (前期比 6.4 ポイント上昇) と 3 期ぶりに改善となった。内訳は景気判断指数が▲20.7 (前期比 4.2 ポイント上昇)、暮らし向き判断指数は▲33.5 (前期比 2.2 ポイント上昇) といずれの指数も改善した。
- **今後の見通し**は、**消費指数が▲63.4 (今回調査比 9.2 ポイント下落) と悪化の見込み**となっている。内訳は景気判断指数が▲25.2 (今回調査比 4.5 ポイント下落)、暮らし向き判断指数が▲38.2 (今回調査比 4.7 ポイント下落) といずれも悪化が見込まれており、消費マインドは一進一退となっている。
- **大きな買い物**への支出意向をみると、「自家用車 (中古車含む)」が低下した一方、「住宅リフォーム」が上昇となった。「住宅 (マンション・中古住宅含む)・土地」と「海外旅行」は横ばいないし横ばい圏内の動きとなった。
- **家計簿調査**は、収入面では可処分所得 (収入の手取り額) が 441 千円と前年同期比で 26 千円の増加となり、支出面では支出計が 456 千円と前年同期比で 34 千円の増加となった。その結果、平均消費性向 (家計支出/可処分所得) は 103.3% となり、前年同期に比べて 1.8 ポイントの上昇となった。

平成 30 年 6 月
株式会社フィデア総合研究所

目次

I.	消費指数（総括）	1
II.	消費指数（内訳）	3
1.	景気判断	3
（1）	景気判断の概況	3
（2）	景気判断の推移	4
2.	暮らし向き判断	5
（1）	暮らし向き判断の概況	5
（2）	暮らし向き判断の推移	6
III.	支出意向	7
（1）	支出意向D Iの推移	7
（2）	支出意向（大きな買い物）の推移	8
IV.	家計簿調査	9
V.	調査の概要	11

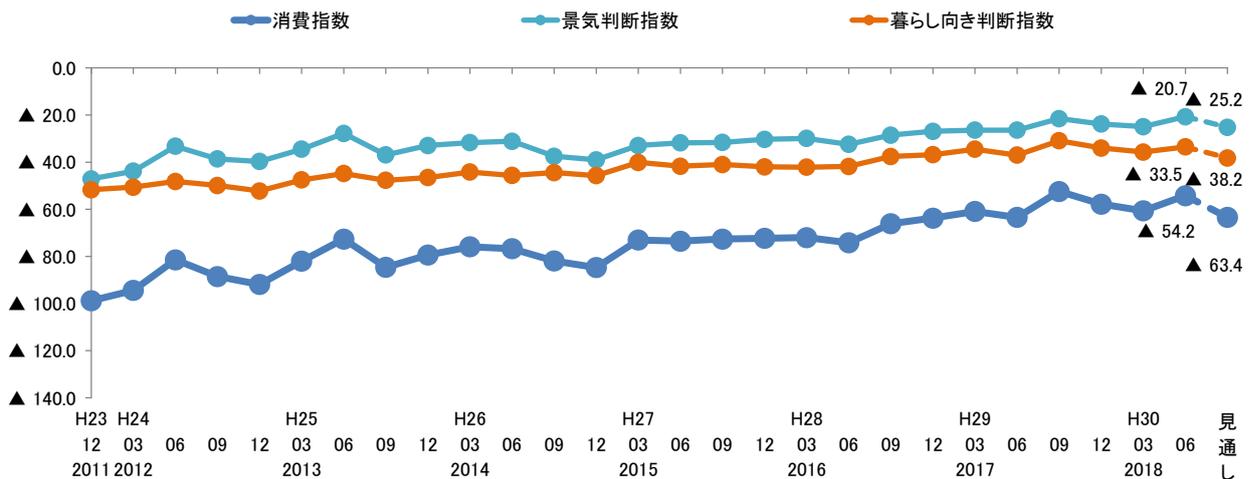
I. 消費指数（総括）

～消費マインドは一進一退。
3 期ぶりに改善したものの、先行きは慎重姿勢～

消費指数は▲54.2（前期比 6.4 ポイント上昇）と 3 期ぶりに改善となった。内訳は景気判断指数が▲20.7（前期比 4.2 ポイント上昇）、暮らし向き判断指数は▲33.5（前期比 2.2 ポイント上昇）といずれの指数も改善した。

今後の見通しについては、消費指数が▲63.4（今回調査比 9.2 ポイント下落）と悪化の見込みとなっている。内訳は景気判断指数が▲25.2（今回調査比 4.5 ポイント下落）、暮らし向き判断指数が▲38.2（今回調査比 4.7 ポイント下落）といずれも悪化が見込まれており、消費マインドは一進一退となっている。

図表 1 消費指数の推移



【指数の見方】

消費指数は（1）景気判断指数（景気・雇用環境・物価の3項目で構成）と（2）暮らし向き指数（世帯収入・保有資産・お金の使い方・暮らしのゆとりの4項目で構成）の合計からなり、値は200～▲200の範囲をとります。指数がプラスであれば家計の消費マインドは高揚していると判断します。一方、指数がマイナスであれば、消費マインドは低迷していると判断します。

数値は四捨五入により一致しない場合があります。

図表 2 消費指数（内訳）の推移

消費指数		消費指数										
調査時期	消費指数	(1) 景気判断指数						(2) 暮らし向き判断指数				
		①景気	②雇用環境	③物価	④世帯収入	⑤保有資産	⑥お金の使い方	⑦暮らしのゆとり				
26年	3月	▲75.9	▲31.7	▲6.5	▲5.5	▲19.7	▲44.2	▲11.0	▲12.1	▲7.6	▲13.5	
	6月	▲76.7	▲31.1	▲4.5	▲2.5	▲24.1	▲45.6	▲10.6	▲11.7	▲9.3	▲14.0	
	9月	▲81.9	▲37.5	▲7.5	▲4.8	▲25.2	▲44.4	▲9.8	▲11.5	▲9.1	▲14.0	
	12月	▲84.7	▲39.0	▲9.7	▲5.7	▲23.6	▲45.7	▲10.5	▲12.1	▲9.3	▲13.8	
27年	3月	▲73.0	▲32.9	▲6.2	▲3.3	▲23.4	▲40.1	▲8.5	▲10.8	▲8.1	▲12.7	
	6月	▲73.5	▲31.8	▲5.6	▲2.9	▲23.3	▲41.7	▲8.8	▲11.0	▲9.0	▲12.9	
	9月	▲72.6	▲31.6	▲6.3	▲3.6	▲21.7	▲41.0	▲8.8	▲11.0	▲8.2	▲13.0	
	12月	▲72.3	▲30.3	▲6.7	▲4.8	▲18.8	▲42.0	▲8.9	▲11.2	▲8.8	▲13.1	
28年	3月	▲72.0	▲29.9	▲7.3	▲4.5	▲18.1	▲42.1	▲8.3	▲11.9	▲8.7	▲13.2	
	6月	▲74.2	▲32.4	▲9.1	▲5.3	▲18.0	▲41.8	▲8.5	▲11.8	▲8.3	▲13.2	
	9月	▲66.1	▲28.5	▲7.3	▲4.4	▲16.8	▲37.6	▲8.0	▲11.0	▲7.2	▲11.4	
	12月	▲63.7	▲26.9	▲6.1	▲3.8	▲17.0	▲36.8	▲7.5	▲10.1	▲7.5	▲11.7	
29年	3月	▲60.9	▲26.4	▲5.9	▲4.0	▲16.5	▲34.5	▲7.0	▲9.3	▲7.1	▲11.1	
	6月	▲63.4	▲26.4	▲5.2	▲1.1	▲20.1	▲37.0	▲7.0	▲10.2	▲7.8	▲12.0	
	9月	▲52.4	▲21.5	▲5.1	▲0.1	▲16.3	▲30.9	▲6.3	▲9.0	▲5.1	▲10.5	
	12月	▲57.8	▲23.8	▲4.8	▲0.3	▲18.7	▲34.0	▲7.4	▲8.7	▲6.2	▲11.7	
30年	3月	▲60.6	▲24.9	▲4.3	▲0.4	▲20.2	▲35.7	▲7.1	▲9.9	▲7.0	▲11.7	
	6月	▲54.2	▲20.7	▲2.9	0.4	▲18.2	▲33.5	▲6.8	▲9.8	▲5.5	▲11.4	
	見通し	▲63.4	▲25.2	▲4.9	▲2.0	▲18.3	▲38.2	▲8.1	▲10.5	▲8.0	▲11.6	

(前期差)

調査時期	消費指数	(1) 景気判断指数						(2) 暮らし向き判断指数				
		①景気	②雇用環境	③物価	④世帯収入	⑤保有資産	⑥お金の使い方	⑦暮らしのゆとり				
26年	3月	3.5	1.2	0.0	1.5	▲0.3	2.3	0.9	0.1	0.9	0.4	
	6月	▲0.8	0.6	2.0	3.0	▲4.4	▲1.4	0.4	0.4	▲1.7	▲0.5	
	9月	▲5.2	▲6.4	▲3.0	▲2.3	▲1.1	1.2	0.8	0.2	0.2	0.0	
	12月	▲2.8	▲1.5	▲2.2	▲0.9	1.6	▲1.3	▲0.7	▲0.6	▲0.2	0.2	
27年	3月	11.7	6.1	3.5	2.4	0.2	5.6	2.0	1.3	1.2	1.1	
	6月	▲0.5	1.1	0.6	0.4	0.1	▲1.6	▲0.3	▲0.2	▲0.9	▲0.2	
	9月	0.9	0.2	▲0.7	▲0.7	1.6	0.7	0.0	0.0	0.8	▲0.1	
	12月	0.3	1.3	▲0.4	▲1.2	2.9	▲1.0	▲0.1	▲0.2	▲0.6	▲0.1	
28年	3月	0.3	0.4	▲0.6	0.3	0.7	▲0.1	0.6	▲0.7	0.1	▲0.1	
	6月	▲2.2	▲2.5	▲1.8	▲0.8	0.1	0.3	▲0.2	0.1	0.4	0.0	
	9月	8.1	3.9	1.8	0.9	1.2	4.2	0.5	0.8	1.1	1.8	
	12月	2.4	1.6	1.2	0.6	▲0.2	0.8	0.5	0.9	▲0.3	▲0.3	
29年	3月	2.8	0.5	0.2	▲0.2	0.5	2.3	0.5	0.8	0.4	0.6	
	6月	▲2.5	0.0	0.7	2.9	▲3.6	▲2.5	0.0	▲0.9	▲0.7	▲0.9	
	9月	11.0	4.9	0.1	1.0	3.8	6.1	0.7	1.2	2.7	1.5	
	12月	▲5.4	▲2.3	0.3	▲0.2	▲2.4	▲3.1	▲1.1	0.3	▲1.1	▲1.2	
30年	3月	▲2.8	▲1.1	0.5	▲0.1	▲1.5	▲1.7	0.3	▲1.2	▲0.8	0.0	
	6月	6.4	4.2	1.4	0.8	2.0	2.2	0.3	0.1	1.5	0.3	
	見通し	▲9.2	▲4.5	▲2.0	▲2.4	▲0.1	▲4.7	▲1.3	▲0.7	▲2.5	▲0.2	

(前年同期差)

調査時期	消費指数	(1) 景気判断指数						(2) 暮らし向き判断指数				
		①景気	②雇用環境	③物価	④世帯収入	⑤保有資産	⑥お金の使い方	⑦暮らしのゆとり				
26年	3月	6.1	2.8	2.3	5.1	▲4.6	3.3	1.0	0.1	1.4	0.8	
	6月	▲4.1	▲3.3	0.9	4.8	▲9.0	▲0.8	0.7	▲0.3	▲1.1	▲0.1	
	9月	2.7	▲0.6	0.7	4.4	▲5.7	3.3	2.5	0.6	▲0.2	0.4	
	12月	▲5.3	▲6.1	▲3.2	1.3	▲4.2	0.8	1.4	0.1	▲0.8	0.1	
27年	3月	2.9	▲1.2	0.3	2.2	▲3.7	4.1	2.5	1.3	▲0.5	0.8	
	6月	3.2	▲0.7	▲1.1	▲0.4	0.8	3.9	1.8	0.7	0.3	1.1	
	9月	9.3	5.9	1.2	1.2	3.5	3.4	1.0	0.5	0.9	1.0	
	12月	12.4	8.7	3.0	0.9	4.8	3.7	1.6	0.9	0.5	0.7	
28年	3月	1.0	3.0	▲1.1	▲1.2	5.3	▲2.0	0.2	▲1.1	▲0.6	▲0.5	
	6月	▲0.7	▲0.6	▲3.5	▲2.4	5.3	▲0.1	0.3	▲0.8	0.7	▲0.3	
	9月	6.5	3.1	▲1.0	▲0.8	4.9	3.4	0.8	0.0	1.0	1.6	
	12月	8.6	3.4	0.6	1.0	1.8	5.2	1.4	1.1	1.3	1.4	
29年	3月	11.1	3.5	1.4	0.5	1.6	7.6	1.3	2.6	1.6	2.1	
	6月	10.8	6.0	3.9	4.2	▲2.1	4.8	1.5	1.6	0.5	1.2	
	9月	13.7	7.0	2.2	4.3	0.5	6.7	1.7	2.0	2.1	0.9	
	12月	5.9	3.1	1.3	3.5	▲1.7	2.8	0.1	1.4	1.3	0.0	
30年	3月	0.3	1.5	1.6	3.6	▲3.7	▲1.2	▲0.1	▲0.6	0.1	▲0.6	
	6月	9.2	5.7	2.3	1.5	1.9	3.5	0.2	0.4	2.3	0.6	
	見通し	▲11.0	▲3.7	0.2	▲1.9	▲2.0	▲7.3	▲1.8	▲1.5	▲2.9	▲1.1	

II. 消費指数（内訳）

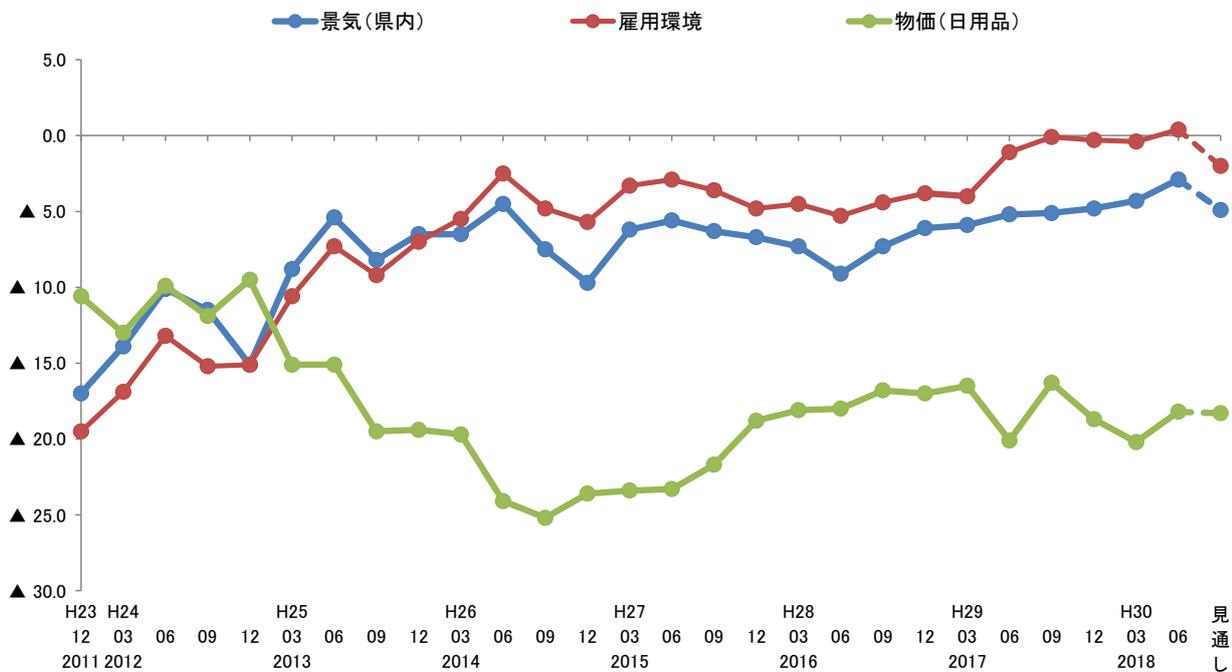
1. 景気判断

（1）景気判断の概況

景気判断指数は▲20.7（前期比 4.2 ポイント上昇）と改善となった。景気判断指数を形成する3つの指数については、「景気（県内）」が▲2.9（前期比 1.4 ポイント上昇）、「雇用環境」が 0.4（前期比 0.8 ポイント上昇）、「物価（日用品）」が▲18.2（前期比 2.0 ポイント上昇）と、すべての指数で小幅ながら改善となった。「雇用環境」は平成 18 年 9 月の調査開始以降、初めて指数がプラスとなった。

今後の見通しについては、▲25.2（今回調査比 4.5 ポイント下落）と悪化が見込まれている。

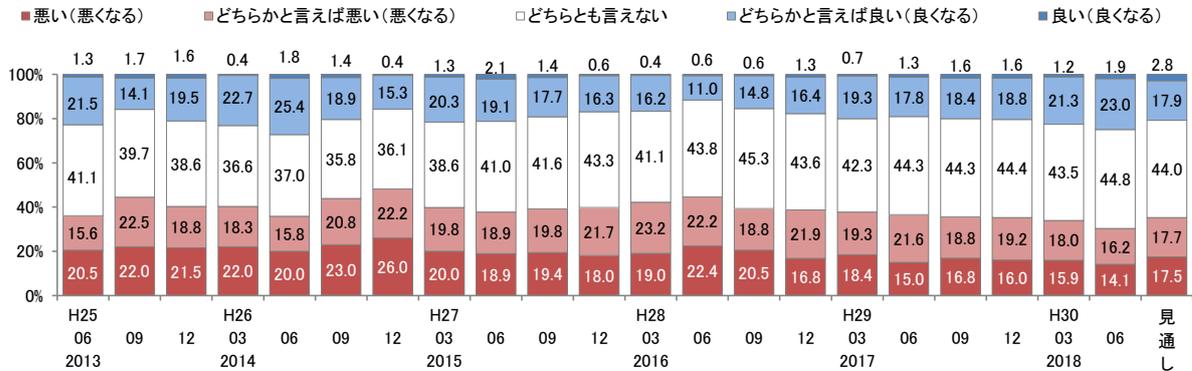
図表 3 景気判断指数（内訳）の推移



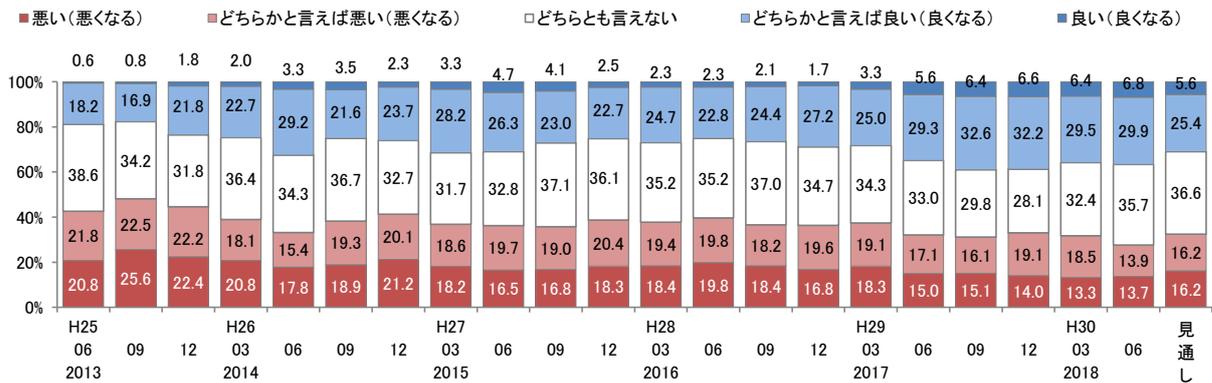
調査時期	景気判断指数				
	景気（県内）	雇用環境	物価（日用品）		
28年 12月	▲ 26.9	▲ 6.1	▲ 17.0		
29年	▲ 26.4	▲ 5.9	▲ 16.5		
	▲ 26.4	▲ 5.2	▲ 20.1		
	▲ 21.5	▲ 5.1	▲ 16.3		
	▲ 23.8	▲ 4.8	▲ 18.7		
30年 3月	▲ 24.9	▲ 4.3	▲ 20.2		
30年 6月	▲ 20.7	▲ 2.9	▲ 18.2		
	(前期比)	(4.2)	(1.4)	(0.8)	(2.0)
	(前年同期比)	(5.7)	(2.3)	(1.5)	(1.9)
30年 見通し	▲ 25.2	▲ 4.9	▲ 2.0	▲ 18.3	
	(前期比)	(▲ 4.5)	(▲ 2.0)	(▲ 2.4)	(▲ 0.1)

(2) 景気判断の推移

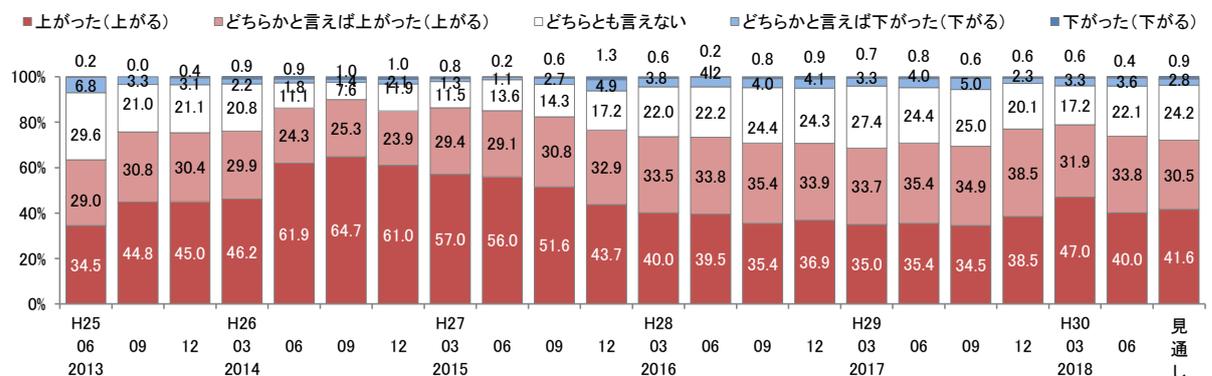
① 景気 (県内)



② 雇用環境



③ 物価 (日用品)



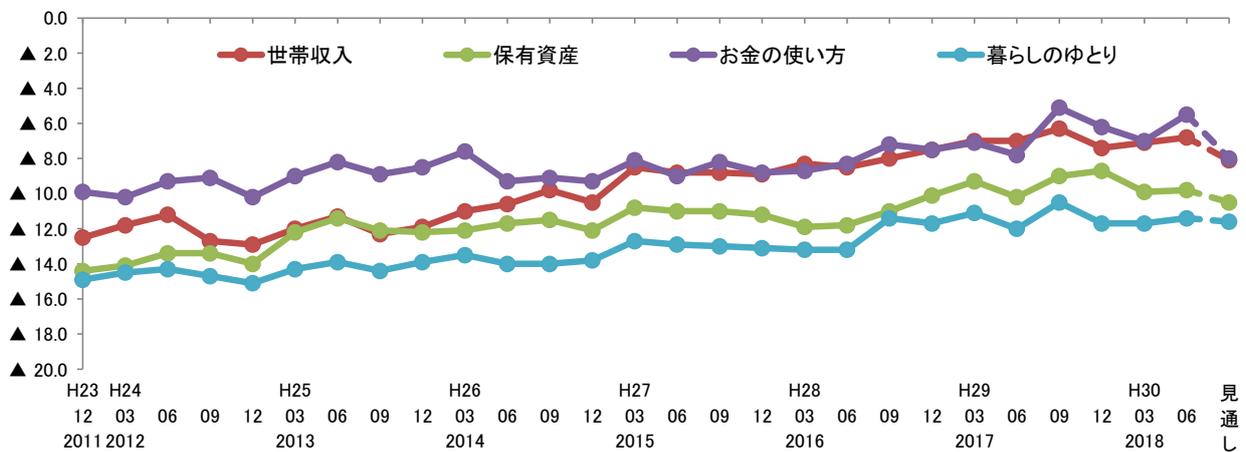
2. 暮らし向き判断

(1) 暮らし向き判断の概況

暮らし向き判断指数は▲33.5（前期比2.2ポイント上昇）と改善となった。暮らし向き判断指数を形成する4つの指数については、「世帯収入」が▲6.8（前期比0.3ポイント上昇）、「保有資産」が▲9.8（前期比0.1ポイント上昇）、「お金の使い方」が▲5.5（前期比1.5ポイント上昇）、「暮らしのゆとり」が▲11.4（前期比0.3ポイント上昇）と、すべての指数でほぼ横ばいまたは改善となっている。

今後の見通しについては、▲38.2（今回調査比4.7ポイント下落）と悪化が見込まれている。個別指数についてもすべての指数で悪化が見込まれている。

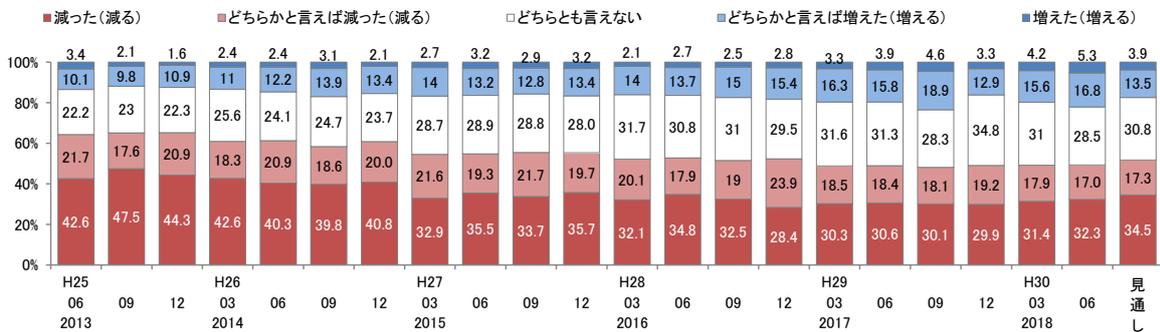
図表4 暮らし向き判断指数（内訳）の推移



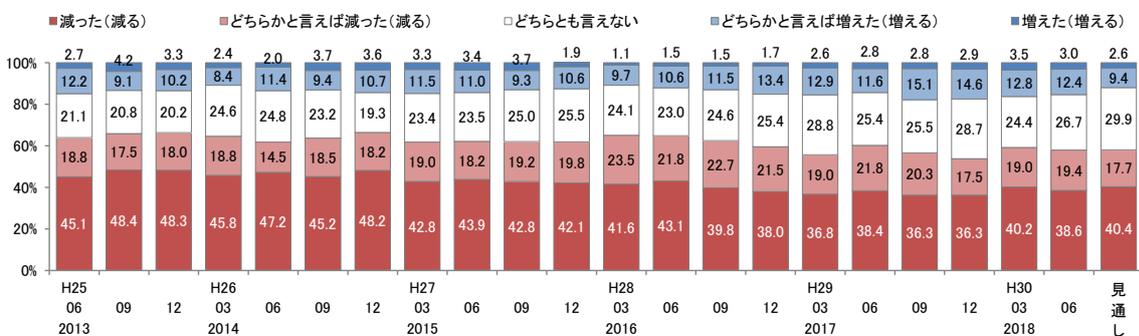
調査時期	暮らし向き判断指数				
	世帯収入	保有資産	お金の使い方	暮らしのゆとり	
28年 12月	▲ 36.8	▲ 7.5	▲ 10.1	▲ 7.5	▲ 11.7
29年 3月	▲ 34.5	▲ 7.0	▲ 9.3	▲ 7.1	▲ 11.1
29年 6月	▲ 37.0	▲ 7.0	▲ 10.2	▲ 7.8	▲ 12.0
29年 9月	▲ 30.9	▲ 6.3	▲ 9.0	▲ 5.1	▲ 10.5
29年 12月	▲ 34.0	▲ 7.4	▲ 8.7	▲ 6.2	▲ 11.7
30年 3月	▲ 35.7	▲ 7.1	▲ 9.9	▲ 7.0	▲ 11.7
30年 6月	▲ 33.5	▲ 6.8	▲ 9.8	▲ 5.5	▲ 11.4
(前期比)	(2.2)	(0.3)	(0.1)	(1.5)	(0.3)
(前年同期比)	(3.5)	(0.2)	(0.4)	(2.3)	(0.6)
30年 見通し	▲ 38.2	▲ 8.1	▲ 10.5	▲ 8.0	▲ 11.6
(前期比)	(▲ 4.7)	(▲ 1.3)	(▲ 0.7)	(▲ 2.5)	(▲ 0.2)

(2) 暮らし向き判断の推移

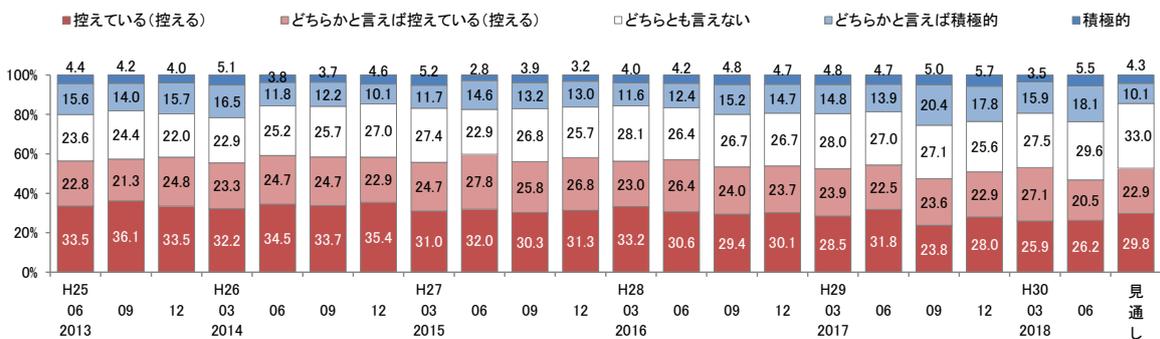
① 世帯（勤労）収入



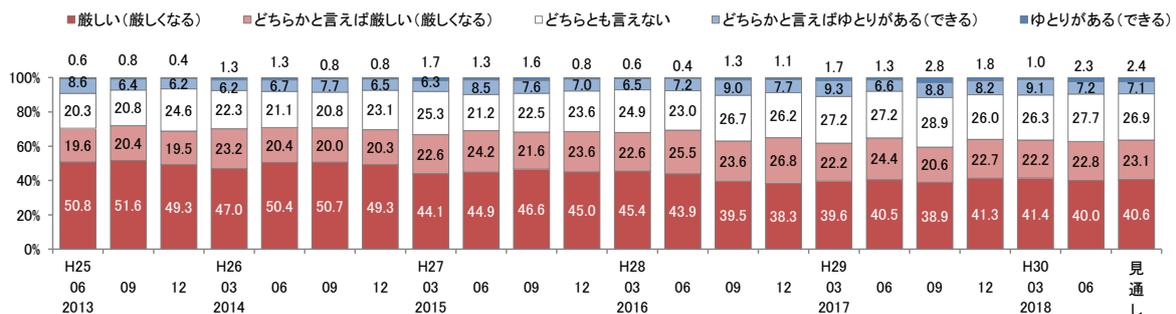
② 保有資産



③ お金の使い方



④ 暮らしのゆとり

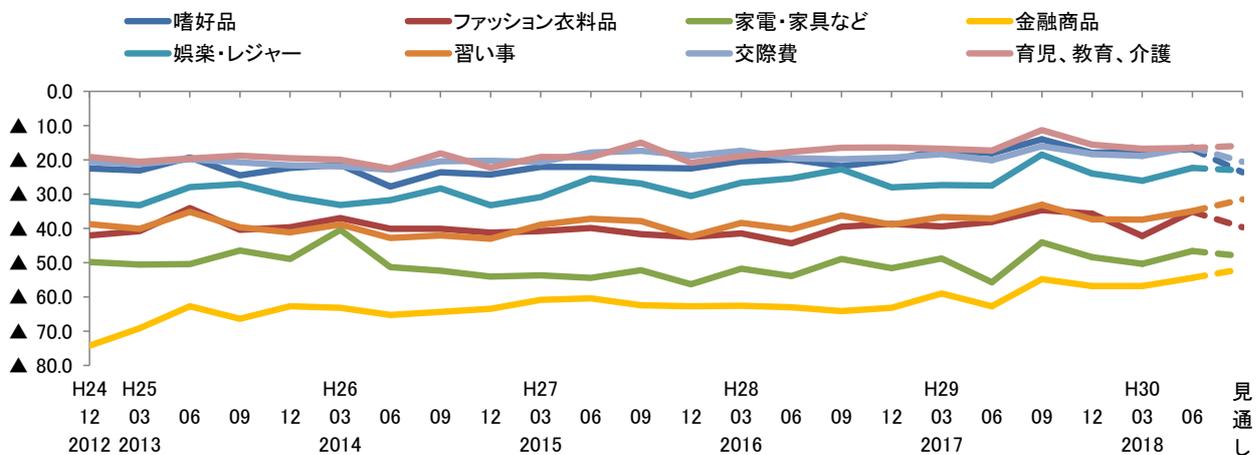


III. 支出意向

(1) 支出意向DIの推移

支出意向DIの平均値は、▲30.4（前期比2.9ポイント上昇）と改善となった。支出意向DIを形成する8つの項目をみると、「嗜好品」「育児・教育・介護」でほぼ横ばい、その他の6項目で改善となった。今後の見通しは、▲31.8（今回調査比1.4ポイント下落）と若干悪化の見込みとなっている。

図表 5 支出意向DIの推移



調査時期	支出意向DI									
	嗜好品	ファッション衣料品	家電・家具	金融商品	娯楽レジャー	習い事	交際費	育児・教育介護		
29年	3月	▲ 32.9	▲ 17.1	▲ 39.5	▲ 48.8	▲ 59.0	▲ 27.4	▲ 36.7	▲ 18.4	▲ 16.8
	6月	▲ 34.6	▲ 18.1	▲ 38.1	▲ 55.8	▲ 62.8	▲ 27.5	▲ 37.2	▲ 20.1	▲ 17.3
	9月	▲ 28.3	▲ 14.0	▲ 34.7	▲ 44.1	▲ 54.9	▲ 18.5	▲ 33.1	▲ 16.0	▲ 11.3
	12月	▲ 31.8	▲ 18.0	▲ 35.7	▲ 48.4	▲ 56.9	▲ 24.0	▲ 37.4	▲ 18.3	▲ 15.6
30年	3月	▲ 33.3	▲ 17.5	▲ 42.3	▲ 50.4	▲ 56.9	▲ 26.1	▲ 37.5	▲ 18.9	▲ 16.8
	6月	▲ 30.4	▲ 16.9	▲ 35.2	▲ 46.7	▲ 54.5	▲ 22.4	▲ 35.0	▲ 16.4	▲ 16.6
	(前期比)	(2.9)	(0.6)	(7.1)	(3.7)	(2.4)	(3.7)	(2.6)	(2.5)	(0.3)
	(前年同期比)	(4.2)	(1.3)	(3.0)	(9.1)	(8.3)	(5.1)	(2.2)	(3.8)	(0.8)
30年	見通し	▲ 31.8	▲ 23.6	▲ 39.7	▲ 48.1	▲ 51.9	▲ 23.1	▲ 31.6	▲ 20.6	▲ 15.9
	(前期比)	(▲ 1.4)	(▲ 6.8)	(▲ 4.5)	(▲ 1.5)	(2.6)	(▲ 0.7)	(3.4)	(▲ 4.3)	(0.7)

【DI値の見方】

各項目とも、現状判断についてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

数値は四捨五入により一致しない場合があります。

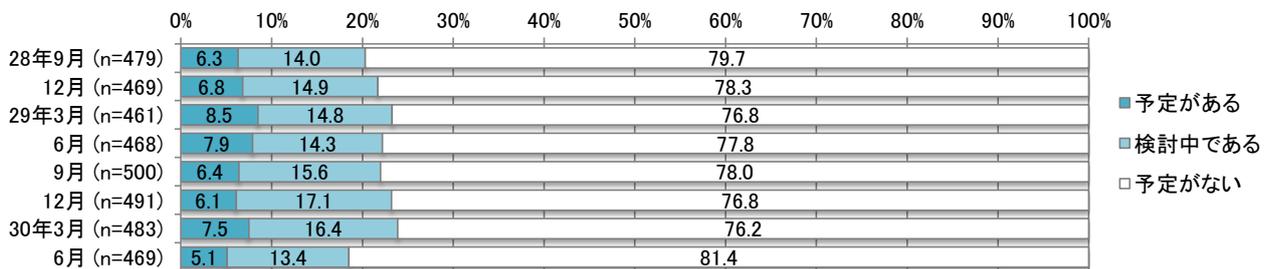
例) 嗜好品DI値

= (「1. 意欲的である」と回答した世帯の割合×1.0+「2. どちらかと言えば意欲的である」と回答した世帯の割合×0.5) - (「3. どちらかと言えば控える」と回答した世帯の割合×0.5+「4. 控えている」と回答した世帯の割合×1.0)

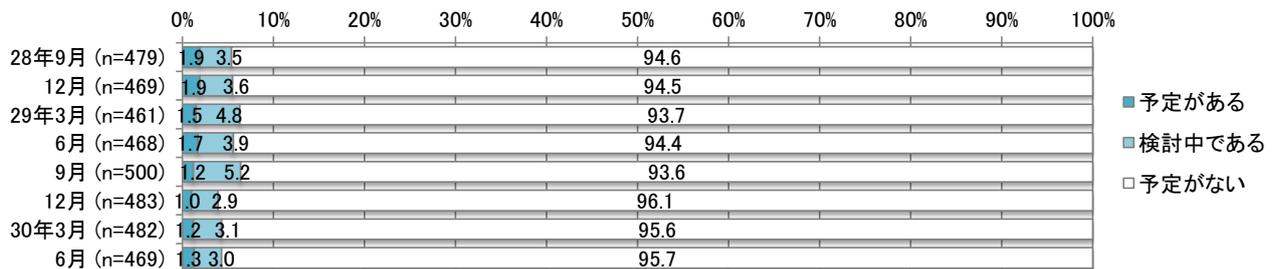
(2) 支出意向 (大きな買い物) の推移

大きな買い物の支出意向をみると、「予定がある」と回答した世帯の割合は、「自家用車 (中古車含む)」が5.1% (前期比2.4ポイント低下)、「住宅 (マンション・中古住宅含む)・土地」が1.3% (前期比0.1ポイント上昇)、「住宅リフォーム」が6.0% (前期比3.3ポイント上昇)、「海外旅行」が1.7% (前期比±0.0ポイント)と、「自家用車 (中古車含む)」が低下した一方、「住宅リフォーム」が上昇となった。「住宅 (マンション・中古住宅含む)・土地」と「海外旅行」は横ばいないし横ばい圏内の動きとなった。

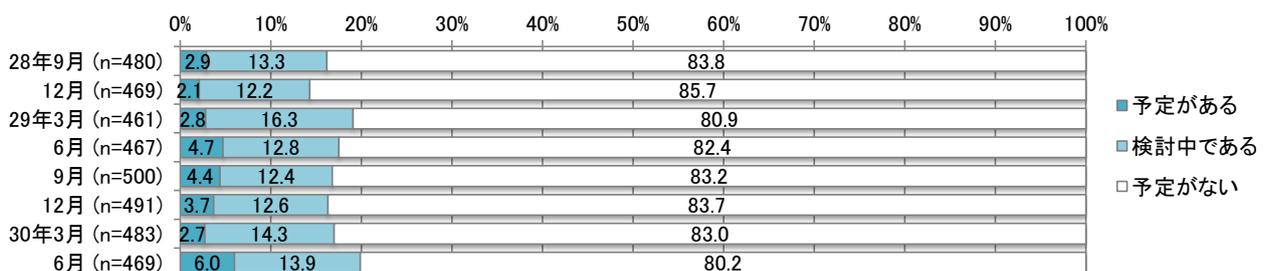
図表 6 自家用車 (中古車含む)



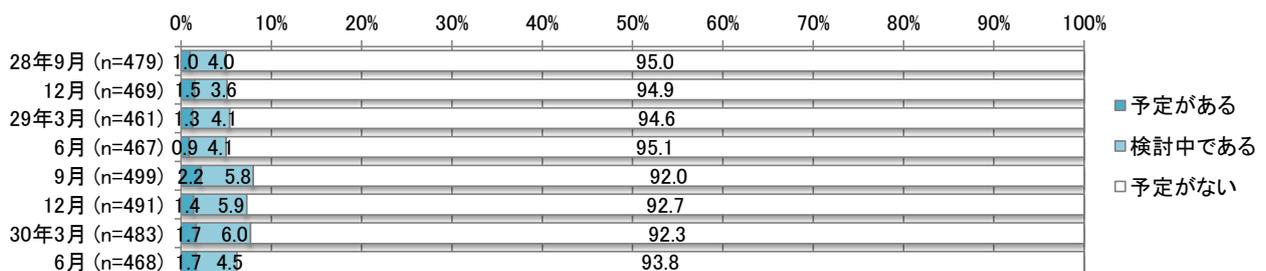
図表 7 住宅 (マンション・中古住宅含む)・土地



図表 8 住宅リフォーム



図表 9 海外旅行

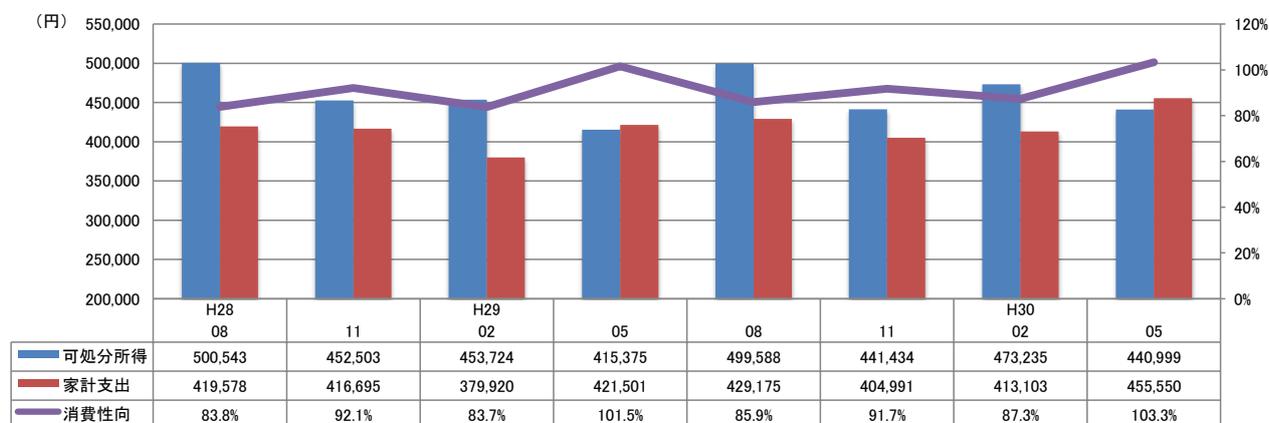


IV. 家計簿調査

図表 10 家計簿 (470 世帯平均)

調査項目		調査年月				
		29年 5月	30年 2月	30年 5月	(単位:円)	
					前期比	前年同期比
給 与	世帯主の定例給与《支給額》	321,834	325,252	325,379	127	3,545
	世帯主の臨時給与《支給額》	4,043	4,241	3,342	▲ 899	▲ 701
	A. 世帯主の給与《支給額》	325,877	329,493	328,721	▲ 772	2,844
	世帯員の定例給与《支給額》	130,805	135,532	134,530	▲ 1,002	3,725
	世帯員の臨時給与《支給額》	1,781	967	1,555	588	▲ 226
	B. 世帯員の給与《支給額》	132,586	136,499	136,085	▲ 414	3,499
世帯収入合計 《支給額》 (A+B)		458,463	465,992	464,806	▲ 1,186	6,343
収 入	世帯主の定例給与《手取り額》	253,013	254,061	254,433	372	1,420
	世帯主の臨時給与《手取り額》	3,428	4,235	2,842	▲ 1,393	▲ 586
	C. 世帯主の勤労収入合計 《手取り額》	256,441	258,296	257,275	▲ 1,021	834
	世帯員の定例給与《手取り額》	107,998	114,528	111,782	▲ 2,746	3,784
世帯員の臨時給与《手取り額》	1,109	805	1,432	627	323	
D. 世帯員の勤労収入合計 《手取り額》	109,107	115,333	113,214	▲ 2,119	4,107	
世帯収入合計 《手取り額》 (C+D)		365,548	373,629	370,489	▲ 3,140	4,941
(手 取 り 額)	1. 公的年金給付(老齢、障害、遺族年金)	8,559	39,174	12,124	▲ 27,050	3,565
	2. 保険給付金(医療、介護、失業保険)	2,579	936	1,552	616	▲ 1,027
	3. 各種手当(児童手当など)	1,662	14,596	1,930	▲ 12,666	268
	4. 利息、株式配当、投信分配金	2,492	2,875	3,788	913	1,296
	5. 事業収入(個人事業、農林水産業など)	2,083	2,227	2,285	58	202
	6. 不動産収入(駐車場、アパート家賃など)	3,082	2,830	3,616	786	534
	7. 有価証券売却・解約金(株、投資信託など)	3,870	11,984	2,802	▲ 9,182	▲ 1,068
	8. 不動産売却(土地、住宅、マンションなど)	0	2,066	0	▲ 2,066	0
	9. 中古品売却(リサイクルショップなど)	907	664	621	▲ 43	▲ 286
	10. 保険満期返戻金	4,245	364	5,315	4,951	1,070
	11. 保険一時金(生命保険、損害保険など)	770	5,413	4,371	▲ 1,042	3,601
	12. 相続、贈与、退職金	4,754	2,066	9,840	7,774	5,086
	13. 祝金、謝礼金、香典など	1,481	3,177	3,495	318	2,014
	14. 身内からの仕送り	2,043	2,006	2,287	281	244
	15. 借入れ(カードローン、キャッシング)	5,629	4,768	12,215	7,447	6,586
	16. その他	5,671	4,460	4,269	▲ 191	▲ 1,402
E. その他収入(控除後)	49,827	99,606	70,510	▲ 29,096	20,683	
I. 収入計 (C+D+E)		415,375	473,235	440,999	▲ 32,236	25,624
支 出	1. 食費(飲食会費は含まない)	56,014	54,915	55,100	185	▲ 914
	2. 住居費(家賃、駐車場、修繕)	11,570	21,098	19,446	▲ 1,652	7,876
	3. 水道・光熱費(電気、ガス、上下水道、灯油など)	26,998	37,782	26,728	▲ 11,054	▲ 270
	4. 生活用品(生活雑貨、家事消耗品など)	10,614	10,733	10,503	▲ 230	▲ 111
	5. 被服・装飾費(衣服、アクセサリー等)	9,704	8,890	9,749	859	45
	6. 医療・介護・理美容(通院、医薬品など)	12,681	13,108	12,838	▲ 270	157
	7. 交通費1(バス、鉄道、飛行機、高速道路料金など)	4,141	3,810	4,213	403	72
	8. 交通費2(ガソリン代)	15,989	16,413	16,360	▲ 53	371
	9. 自動車関連費用(車検、メンテナンス、タイヤなど)	30,441	15,206	10,662	▲ 4,544	▲ 19,779
	10. 通信費(電話、新聞、受信料、プロバイダー料金など)	23,006	22,733	22,420	▲ 313	▲ 586
	11. 教育費(授業料、教材費、学習塾、部活費用など)	19,354	13,104	18,760	5,656	▲ 594
	12. 育児費(子ども用品、保育園、幼稚園など)	6,449	7,684	6,007	▲ 1,677	▲ 442
	13. 交際費(飲食会費、贈答品、冠婚葬祭費など)	20,088	14,508	20,420	5,912	332
	14. 娯楽、趣味(旅行、レジャー、映画鑑賞など)	12,544	8,166	12,469	4,303	▲ 75
	15. 習い事(英会話、料理教室、スポーツクラブなど)	2,405	3,038	2,781	▲ 257	376
	16. 高額商品(パソコン、家電、家具、インテリアなど)	3,904	13,685	32,216	18,531	28,312
	17. 金融商品1(株、国債、外貨、金など)	4,413	11,374	30,589	19,215	26,176
	18. 金融商品2(投資信託、変額・定期年金保険)	5,256	7,070	4,068	▲ 3,002	▲ 1,188
	19. 借入返済1(住宅ローン)	33,282	34,027	32,645	▲ 1,382	▲ 637
	20. 借入返済2(自動車、学資、カードローン)	12,003	12,732	12,312	▲ 420	309
	21. 税金、各種保険料支払い(給与天引き以外)	53,624	38,012	51,701	13,689	▲ 1,923
	22. 身内への仕送り(学生など)	9,969	10,329	9,697	▲ 632	▲ 272
	23. 小遣い、その他	37,052	34,686	33,866	▲ 820	▲ 3,186
II. 支出計		421,501	413,103	455,550	42,447	34,049
平均消費性向(支出計÷収入計×100)		101.5%	87.3%	103.3%	16.0%	1.8%
平均貯蓄性向(1-平均消費性向)		▲1.5%	12.7%	▲3.3%	▲16.0%	▲1.8%

図表 11 家計の収支と平均消費性向の推移



家計簿調査によれば、収入面では可処分所得（収入の手取り額）が 441 千円と前年同期比で 26 千円の増加となった。内訳をみると、増加額の大きい項目としては「借り入れ（カードローン、キャッシング）」（前年同期比 7 千円増加）、「相続、贈与、退職金」（前年同期比 5 千円増加）となっている。

支出面では、支出計が 456 千円と前年同期比で 34 千円の増加となった。内訳をみると、増加額が大きい項目としては「高額商品（パソコン、家電、家具、インテリアなど）」（前年同期比 28 千円増加）、「金融商品 1（株、国債、外貨、金など）」（前年同期比 26 千円増加）となっている。

その結果、平均消費性向（家計支出/可処分所得）は 103.3%となり、前年同期に比べて 1.8 ポイントの上昇となった。

V. 調査の概要

1. 調査の目的

山形県民の暮らし向きや今後の見通しについて時系列的に捉えるとともに、具体的な商品やサービスに対する支出動向を把握することにより、景気判断等の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の内容

- ◆ 郵送調査専用モニターを利用したアンケート調査
- ◆ モニター世帯数：531 世帯 有効回答数：470 世帯 回答率：88.5%

3. 回答モニター属性



4. 調査の対象者

- ・山形県内に在住する勤労者（サラリーマン）世帯（世帯人数 2 人以上の世帯）

5. 調査期間

- ・平成 30 年 6 月 1 日（金）～14 日（木）

<お問い合わせ先>

株式会社フィデア総合研究所
地域政策コンサルティンググループ 熊本 均 / 松田 美由紀
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 荘銀山形ビル8F
TEL : 023-626-9017 FAX : 023-626-9038
E-mail : kenkyuu@f-ric.co.jp URL : http://www.f-ric.co.jp/